

## 図書館《私の使い方》



明石 拓也



英米語学科の僕は、授業でプレゼンテーションをすることが多く、そのトピックを見つけないとよく図書館を利用していました。TOEICや英検対策、また就職活動のための本もよく借りていました。基本的に自習を目的として図書館を利用することが多く、正直あまり本を読む機会が少なかったと思います。しかし、図書館でアルバイトを始めてからは、図書館の魅力をすごく感じました。図書館には52万冊を超える本があり、半数以上は洋書です。そのほとんどの本は書庫にあるので、第1、第2閲覧室には、一部分しか置いていません。なので、書庫にも一度足を運んでみて下さい。

中でも僕がオススメするのは、第2閲覧室に入ってすぐのイーजीリーディングのコーナーです。そこには簡単な英語で書かれた童話や絵本がそろっています。ピーター・パンやシンデレラといったディズニー作品やハリー・ポッター、タイタニックのような映画化された作品も多くあり、とても馴染みのある本ばかりなのでスラスラ読めると思います。変わった言い回しや、おもしろいフレーズなども学ぶことができ、大変便利です。それに、英語以外の作品も多数あるので、第2言語の学習にも役に立つと思います。

図書館には、このコーナー以外にもベストセラーコーナーや人気作家コーナーなど、検索し

やすいように分けられているので、自分のお気に入りのコーナーを探してみてもいいでしょうか。

みなさんは読みたい本があるとき、どのように探していますか。インターネットを使えば、一発でその本が見つかるかもしれませんが、図書館で探すことによって、それと似たような本を見つけることが多々あります。結果的に、それが自分の求めていた本よりも良い本だったりすることも……。僕たちはみなさんにそういった新しい発見をしてもらいたくて、本の整理や配架にいつも気を配っています。またインターネットで検索するときは、テーマや書名を決めていないとできませんが、図書館では目的がなく立ち寄っても、なにか気になる本が見つかるかもしれません。そうすることによって、本への興味も深くなれば良いと思っています。

また、図書館ではノートパソコンの貸し出しを行っています。図書館の本だけでは足りない部分をパソコンで補えたら、とても良いのではないのでしょうか。本を読んだり、探したり、自習をしたりと、図書館はもってこいの場所です。まだ一度も行ったことのない人は、この機会に是非訪れてみてください。通学時間や寝る前の5分や10分の時間でも、本を読んで違う世界に触れることで、いろいろな刺激が得られると思います。それで、みなさんの生活が良い方向に変われば良いと思います。

あかし たくや（英米語学科4年次生）